

困ったときの知恵袋

No. 140

【相談】



Cマウント用ねじとはなんですか？

【回答】

防犯カメラなどのカメラレンズとボディを接続する部分をマウントと呼び、そこに使用されるねじのことです。

Cマウントは、接続部分のねじの規格の一つです。

ねじの呼びは、1"-32UN（ねじ径25.4mm、ピッチ0.794mm）です。



【説明】



JIS B 7127:1968（廃止）「8mm、16mm映画撮影機用写真レンズの取付けねじおよびフランジ焦点距離」にCマウントねじについての記載がありました。

現在では、防犯カメラなどの産業用カメラのレンズマウントの規格としてCマウントが普及しています。

めねじの規格は下記の通りで、ハンドタップ「HT 1'-32UN 5P」「HT 1'-32UN 1.5P」を利用することができます。

JIS B 7127:1968

(mm)

呼び		めねじ		
		谷の径	有効径	内径
U1-32	基準寸法	25.400	24.884	24.541
	最大許容寸法	規定しない	25.008	24.740
	最小許容寸法	※注1	24.884	24.537
	公差	—	0.124	0.203

※注1：めねじの谷の径の最小許容寸法は規定しないが、谷底と基準山形との間に多少のすきまを設ける。



Cマウントねじ



HT 1"-32 は、特定流通品です。

ご購入の際は、最寄りの商社様へお問い合わせをお願いします。

ヘリカル機能のあるマシニングセンタがあればプレミアムスレッドミル「PRML 3.5U32」で加工することもできます。

➤ プレミアムスレッドミル PRML
リーフレット



該当商品のリーフレットは、ここですよ。